

基本研修（講義）

日程	時間割	科目	受講時間数（時間）	
第1日目	9月2日(水)	10時～15分	オリエンテーション	
		10時15分～11時45分	1 人間と社会	0.5
			①介護職員と医療的ケア ②介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに関わる制度	1
		12時15分～13時45分	2 保健医療制度とチーム医療制度	1
			①保健医療に関する制度	0.5
②医療的行為に関係する法律	0.5			
14時45分～18時30分	3 安全な療養生活	2		
	①喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 ②救急蘇生法	2		
計			7.5	
第2日目	9月9日(水)	10時～12時30分	4 清潔保持と感染予防	0.5
			①感染予防	0.5
			②職員の感染予防	0.5
			③療養環境の清潔、消毒法	1
		13時30分～16時30分	5 健康状態の把握	1
①身体・精神の健康	1.5			
②健康状態を知る項目（バイタルサインなど） ③急変状態について	0.5			
計			5.5	
第3日目	9月16日(水)	10時～13時30分	6 高齢者および障害児・者の喀痰吸引論	1.5
			①呼吸のしくみとはたらき	1
			②いつもと違う呼吸状態 ③喀痰吸引とは	1
		14時45分～18時	④人工呼吸器と吸引	2
			⑤こどもの吸引について ⑥吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	1
計			7	
第4日目	9月30日(水)	10時～14時	⑦呼吸器系の感染と予防（吸引に関連して）	1
			⑧喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	1
			⑨急変・事故発生時の対応と事前対策	2
		14時45分～18時45分	7 高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	1
			①喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 ②吸引の技術と留意点	3
計			8	
第5日目	10月14日(水)	10時～17時30分 (昼休憩1時間)	③吸引の技術と留意点	2
			④喀痰吸引委ともなうケア	1
			⑤報告および記録	1
			8 高齢者および障害児・者の経管栄養概論	1.5
			①消化器系のしくみとはたらき ②消化・吸収とよくある消化器の症状	1
計			6.5	
第6日目	10月21日(水)	10時～18時30分 (昼休憩1時間)	③経管栄養とは	1
			④注入する内容に関する知識	1
			⑤経管栄養実施上の留意点	1
			⑥子どもの経管栄養について	1
			⑦経管栄養に関する感染と予防	1
10時～19時 (昼休憩1時間)	⑧経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5		
	⑨経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	1		
	⑩急変・事故発生時の対応と事前対策	1		
計			7.5	
第7日目	10月28日(水)	10時～19時 (昼休憩1時間)	9 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説	1
			①経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	5
			②経管栄養の技術と留意点	1
			③経管栄養に必要なケア	1
			④報告および記録	1
計			8	
第8日目	11月4日(水)	10時～10時15分	筆記試験説明・準備	0.25
		10時15分～11時15分	筆記試験	1
		11時15分～12時	採点・採点後結果発表	0.75
		12時～12時30分	救急蘇生法（講義）	0.5
		12時30分～12時45分	追試準備	0.25
		12時45分～13時45分	追試試験	1
		13時45分～14時	採点・採点後結果発表	0.25
		計		

基本研修（演習）

第9日目	11月18日(水)	10時～19時 (昼休憩1時間)	救急蘇生法（演習）	1
			喀痰吸引（演習）	7
			口腔内の喀痰吸引	
			鼻腔内の喀痰吸引	
			気管カニューレ内部の喀痰吸引	
計			8	
第10日目	11月25日(水)	10時～19時 (昼休憩1時間)	経管栄養（演習）	8
			胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	
			経鼻経管栄養	
計			8	

実地研修

研修期間	2026年11月26日（木）～2027年11月25日（木）	1. 口腔内吸引（10回以上） 2. 鼻腔内吸引（20回以上） 3. 気管カニューレ内部吸引（20回以上） 4. 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養（20回以上） 5. 経鼻経管栄養（20回以上）
------	-------------------------------	---